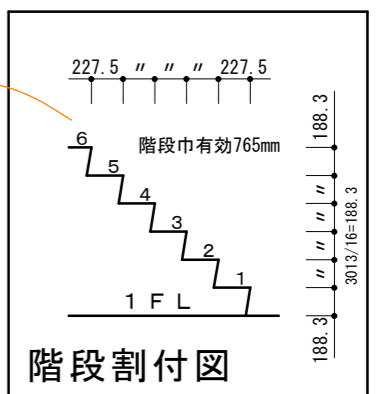


○ 構造材		
※木材耐久性区分D1特定樹種の仕様かつ、GL+1.0m以下の部分は防蟻処理材を塗布		
※通気胴縁 15*45		
基礎	べた基礎	地盤調査の結果に依り配筋決定
土台	ヒノキKD	120*120 (D1特定樹種)
大引き	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
柱	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
通し柱	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
間柱(外周)	杉KD	45*120 (D1特定樹種)
間柱(中通)	杉KD	45*60・90・120 (D1特定樹種)
梁・桁	杉KD	梁巾120梁背は構造図による。
母屋・棟木	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
垂木	杉KD	45*90 (D1特定樹種) @364
火打梁	杉KD	120*120 (D1特定樹種)

屋根勾配を緩くしているのは
外壁の面積を少なくして
コスト削減や風圧力の軽減の為。
自重が軽くなり地震力にも有効。

夏場の小屋裏には熱が非常にこもる。
軒先から入る空気を上昇気流で
換気棟から熱を外に排出させる。
小屋裏結露・天井からの輻射熱を防ぐ。

階段1段の高さを低く
奥行を広くしているの、
比較的楽に登ることができる。
階段の上り下りに配慮。



※防湿シート重ね長さは300mm以上とする。
※防蟻処理 薬剤処理の範囲はGL+1000とする。
※1・2階床は構造用合板24mm以上、根太なし直張り
4周釘打ち、N75@150以下とする。

軒を出して日射遮蔽を図る。
夏は涼しく、冬暖かく。

寝室は吸音して
静かな空間で眠りたい。

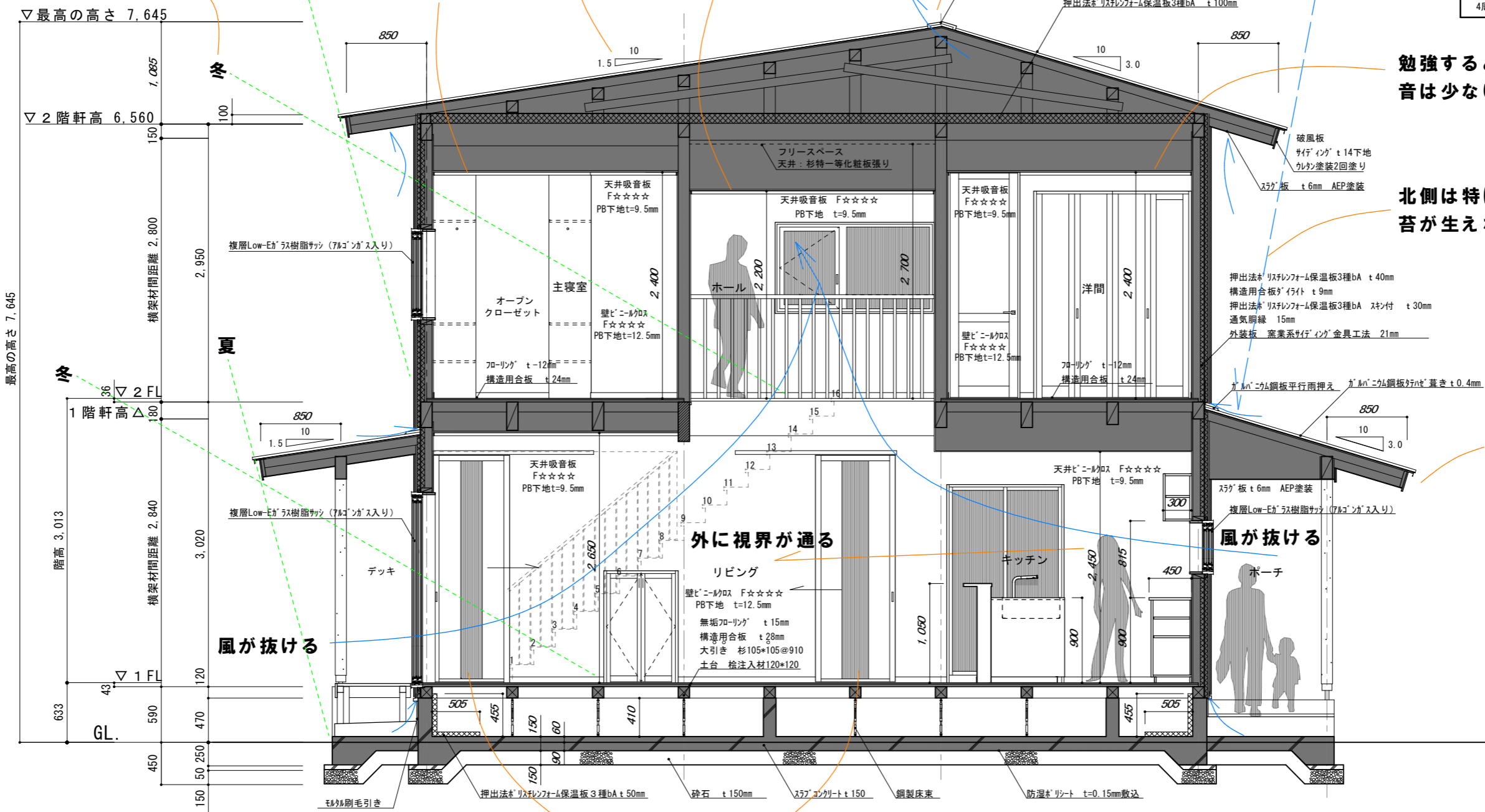
吹抜の反響音をしっかり吸音。
クリアな環境でストレスフリー。

雨

勉強するときは吸音板で
音は少ないととても集中できる。

北側は特に雨で壁が濡れて
苔が生えないように軒を出す。

玄関先の軒が深いと
家の格式が上がる。



※G2モデルの図面になります。G1・G3の内容とは異なります。

扉中央、上から下まですりガラス。
扉越しに反対側を感じられる。

特記 ※ 仕上げ使用材料は、全てF☆☆☆☆とする。(小屋裏等を含む。)
※ 通気止め等の区画は、外皮断熱材で囲む全ての範囲とする。C値1.0cm²/m²以下
※ 天井、小屋裏の措置 仕様材料は性能評価データ表に記載。

株式会社 史幸工務店建築設計事務所 熊本市東区戸島7丁目25-2 TEL389-1200 FAX389-1207	工事名称	ラフィーネGモデル	図面名称	矩計図	縮尺	1/50	事務所登録 熊本県知事登録第 971号	日付	番号
							建築士登録 大臣登録第 133884号 平田和博		